

E
エッセイ
ssay.

日米を結ぶ海外補習授業校

トリド日本人補習校
校長 ジョンストン マリコ

トリド日本人補習校は、1990年に開校し1992(平成4)年に文部科学省から認可を受けた海外補習授業校です。父親の仕事の都合でオハイオ州トリード市近郊に住むことになった日本人子弟が、帰国後に日本の教育にうまく適応すること、在米の日本語能力を有する子女に日本語教育の補助強化をすることを設置目的として、保護者が中心となり創設されました。開校当時は、生徒数7名でしたが、日本企業の進出が相次ぎ、一時は小学部から高等部を含め生徒数約100名になった時期もあります。現在は小学部と中学部の生徒約40名が在籍し、毎土曜日に国語と算数(数学)を中心とした6時間の授業を行っています。

トリド日本人補習校のあるオハイオ州トリード市は、米国の南北を結ぶ国道75号線と東西を結ぶ90号線の交差する地点に位置し Crossroads of America (アメリカの交差点)とされています。開拓時代は湿地帯で Black Swamp 「黒沼」と呼ばれていましたが大規模な灌漑が進み、現在では緑の豊かな農耕地となり、自動車産業を中心とする工業も発展している小都市です。小さいながらも美術館や動物園、交響楽団などの文化施設に恵まれ、米国の婦人雑誌の「子どもを育てるのにふさわしい都市」のナンバー10のひとつにも選ばれたことがあります。トリード市近辺には日本食のレストランやその他日本人向けの店は少ないですが、日本から転勤して来られた家族が安心して住める地域です。

トリド日本人補習校は、日本とアメリカの架け橋的な存在と言えます。平日5日はアメリカ現地の学校で学ぶ生徒たちが文部科学省から支給される日本と同じ教科書で勉強し、日本文化を経験できるように入学式・卒業式・運動会に加え、関係各所からのご協力により落語の独演会や能・琴・和太鼓など伝統芸能を鑑賞したり、もちつきや節分など季節の行事を体験できる場となっています。創立20周年を迎えた2010年には「みんなで築こう 勇気あふれる手づくり学校」をスローガンに設定、更に歌手の岡村孝子さんに生徒たちか

らの言葉を参考に「勇気」という題名のすばらしい校歌を作詞作曲していただきました。毎週土曜日の生徒朝礼で生徒たちが元気に歌い、我が校の宝となっています。岡村さんのCD「勇気」では、我が校の生徒たちの歌声を聞いていただけます。

トリード市と豊橋市は2000年に姉妹都市となり、以来1年おきに豊橋の中学生一行が来米され、補習校にも来てくださいます。歌の交換や生徒同士の話し合いなどピザを食べながら、楽しい交流会を行います。日米の貴重な情報交換の場ですので、これからも補習校に来てくださることを歓迎します。

開校以来、多くの生徒たちが補習校に入学(或いは転入)し、小学部から高等部卒業まで12年間を過ごした方からほんの数ヶ月の滞在で他に転校していかれた方まで様々です。日本に帰国された方もあれば海外の他の地に移られた方もあります。すでに成人し、いろいろな専門分野で活躍中の卒業生を始め、ほんの少しの間でもトリド補習校に在籍された生徒さんから近況を伝えてくださると本当にうれしいです。補習校に在籍中は、英語の習得や現地校と補習校の勉強の両立に苦勞している生徒たちが、将来は日本とアメリカの架け橋となって世界のどこかで活躍してくれることを望んでいます。

